

平成26年度当初予算 施策 取組概要

242 競技スポーツの推進

- 24201 競技力の向上 (地域連携部)
- 24202 スポーツ施設の充実 (地域連携部)

(主担当部局：地域連携部)

県民の皆さんとめざす姿

オリンピックなどの国際大会や全国規模の大会における本県出身選手の活躍をとおして、県民の皆さんが、夢、感動、勇気を得るとともに、郷土を愛する意識や一体感が醸成されています。

ジュニア競技者が発掘・育成され、三重生まれ、三重育ちのアスリートが国内外の大会で活躍しています。

平成27年度末での到達目標

県内のトップアスリートの強化、将来を担うジュニア競技者の育成や指導者の確保・養成に取り組むことにより、選手の育成・強化が進んでいます。

県民指標						
目標項目	23年度	24年度	25年度		26年度	27年度
	現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値
国民体育大会の男女総合成績	/	30位台	20位台		20位台	20位台
	32位	38位			/	/
目標項目の説明と平成26年度目標値の考え方						
目標項目の説明	国民体育大会における正式競技の参加得点（ブロック大会を含む）と冬季大会および本大会の競技得点の合計による都道府県ごとの男女総合順位					
26年度目標値の考え方	平成26年度においては、平成33年の国民体育大会の天皇杯・皇后杯獲得に向けて、競技力向上対策基本方針に基づき、計画的に競技力向上対策に取り組んでいくことから、目標値20位台を設定しました。					

活動指標							
基本事業	目標項目	23年度	24年度	25年度		26年度	27年度
		現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値
24201 競技力の向上（地域連携部スポーツ推進局）	全国大会の入賞数	/	106件	111件		116件	121件
		101件	96件			/	/
24202 スポーツ施設の充実（地域連携部スポーツ推進局）	県営スポーツ施設年間利用者数	/	804,856人	820,953人		837,372人	854,000人
		802,313人(22年度)	847,468人			/	/

進捗状況（現状と課題）

- 平成 33 年に開催する国民体育大会については、第 76 回国民体育大会三重県準備委員会において決定した「開催準備総合計画」に基づき、総務企画、広報・県民運動の専門委員会を開催するとともに、会場地の第 1 次選定を行いました。

今後は、引き続き、会場地市町の選定に向けた調整作業や広報活動の充実とともに、競技役員等の養成計画の策定など、開催へ向けた取組を進める必要があります。

- 平成 33 年の国民体育大会での天皇杯・皇后杯獲得をめざし、「三重県競技力向上対策本部」を設置し、「三重県競技力向上対策基本方針」を策定しました。今後は、県体育協会や各競技団体等と連携を図りながら、この基本方針に基づき競技力向上に関する取組を推進していく必要があります。
- 平成 30 年の全国高等学校総合体育大会、平成 33 年の国民体育大会の本県開催に加えて、平成 32 年の東京オリンピック開催が決定されました。こうした大会は、本県の子どもたちにとって大きな目標や励みとなることから、ジュニア選手の育成・強化に、一層取り組んでいく必要があります。
- 平成 25 年 3 月に策定した「三重県スポーツ施設整備計画」に位置付けた施設整備等については、その具体化に向けて取り組んでいく必要があります。

また、所管するスポーツ施設においては、経年劣化による老朽化もみられ、計画的な補修が求められています。

平成 26 年度の取組方向

地域連携部

- 第 76 回国民体育大会の本県開催に向けては、「開催準備総合計画」に基づき、会場地市町の選定や県民の皆さんに対する幅広い広報活動に取り組むとともに、各競技団体が策定した計画に基づき、競技役員等の養成を図るなど、開催準備に取り組めます。
- 三重県競技力向上対策基本方針における目標及び計画の中で、平成 26 年度は「基盤・体制づくり期」としており、これに基づきこれまでの強化活動支援に加えて、競技人口や指導者が少なく競技実績が低迷している競技団体の支援を進めていきます。
- 平成 30 年の全国高等学校総合体育大会、平成 33 年の国民体育大会に加え、平成 32 年の東京オリンピックで活躍する選手を育成していくため、とりわけジュニア世代に対しては、第 2 の吉田沙保里選手を発掘・育成できるよう、県内外のトップアスリート等を指導者として活用するとともに、中学校運動部等の強化指定などに取り組んでいきます。
- 「三重県スポーツ施設整備計画」に沿って、総合競技場陸上競技場等の整備に取り組んでいくとともに、その他の県営スポーツ施設についても、指定管理者と連携のうえ、老朽化対策、安全対策、競技規則への対応など、必要な改修、維持補修等の計画的な実施に努めていきます。

主な事業

地域連携部

- 第 76 回国民体育大会開催準備事業【基本事業名：24201 競技力の向上】

予算額：(25) 17,933 千円 → (26) 26,816 千円

事業概要：第 76 回国民体育大会の本県開催に向け、開催県や開催予定県から情報を収集し、準備委員会総会等を開催するとともに、会場地選定に向けた調査や調整、県民への周知及び競技役員等の養成など、開催準備を円滑に推進します。

●（一部新）競技力向上対策事業【基本事業名：24201 競技力の向上】

予算額：(25) 128,474千円 → (26) 173,010千円

事業概要：本県の競技スポーツが低位な状況にあり、その中でも指導者不足が課題であることから、国内トップレベルの指導者を特別コーチとして招へいするなど、指導体制の充実を図ります。

●（一部新）競技スポーツジュニア育成事業【基本事業名：24201 競技力の向上】

予算額：(25) 37,050千円 → (26) 44,539千円

事業概要：ジュニア選手・少年選手を計画的に育成・強化を推進するため、新たに中学校運動部の強化指定を行うとともに、高等学校運動部の強化指定を拡充し、一貫した競技力向上の取組を進め、将来のトップアスリートの育成・強化を図ります。

●県営総合競技場事業【基本事業名：24202 スポーツ施設の充実】

予算額：(25) 164,307千円 → (26) 484,203千円

事業概要：県内唯一の第1種公認陸上競技場である県営陸上競技場について、当該第1種公認の施設基準に対応するため、その改修に着手します。また、体育館空調設備の更新等を行います。さらに、指定管理者制度を活用して、利用者のニーズに応じた効果的・効率的な管理運営を行います。

●県営鈴鹿スポーツガーデン事業【基本事業名：24202 スポーツ施設の充実】

予算額：(25) 361,771千円 → (26) 478,836千円

事業概要：水泳場の防火設備の更新等をはじめとして、サッカー・ラグビー場、庭球場の老朽化対策に係る改修等を行います。

また、指定管理者制度を活用して、利用者のニーズに応じた効果的・効率的な管理運営を行います。

●（新）広域的拠点スポーツ施設整備費補助金【基本事業名：24202 スポーツ施設の充実】

予算額：(25) ー千円 → (26) 100,000千円

事業概要：平成25年3月に策定した「三重県スポーツ施設整備計画」に基づき、大規模なスポーツ大会などに活用できる広域的なスポーツ施設の整備を促進します。